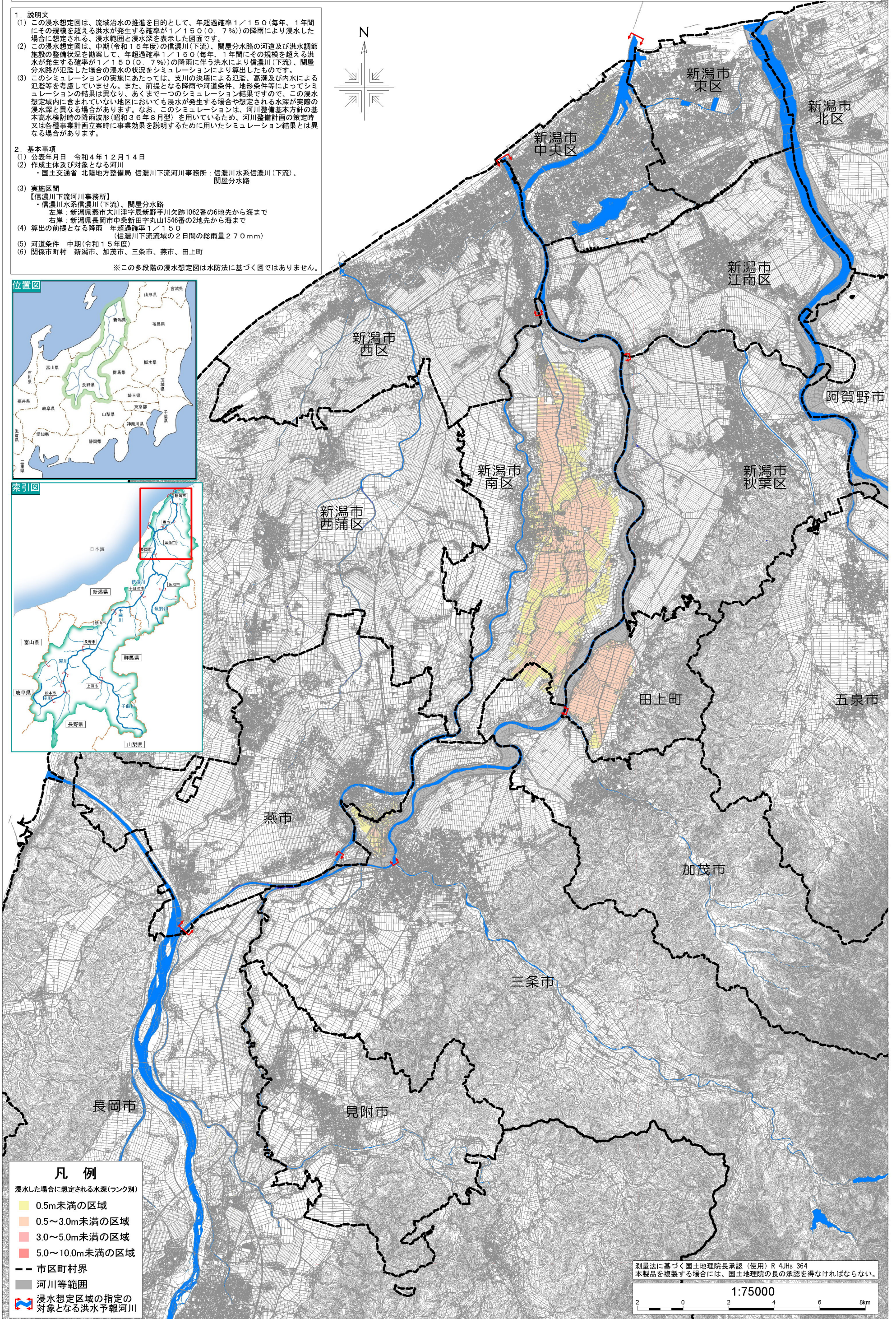
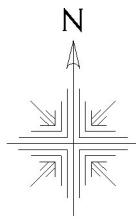


信濃川水系信濃川(下流)、関屋分水路 国管理河川の浸水想定図(1/150規模降雨)【中期河道】

1. 説明文
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/150(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150(0.7%)の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、中期(令和15年度)の信濃川(下流)、関屋分水路の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/150(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150(0.7%)の降雨に伴う洪水により信濃川(下流)、関屋分水路が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。この浸水想定図の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和36年8月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
2. 基本事項
- (1) 公表年月日 令和4年12月14日
 - (2) 作成主体及び対象となる河川
 - ・国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所: 信濃川水系信濃川(下流)、関屋分水路
 - (3) 実施区間
 - 【信濃川下流河川事務所】
 - ・信濃川水系信濃川(下流)、関屋分水路
 - 左岸: 新潟県燕市大川津字辰新野手川欠跡1062番の6地先から海まで
 - 右岸: 新潟県長岡市中条新田字丸山1546番の2地先から海まで
 - (4) 算出の前提となる降雨 年超過確率1/150 (信濃川下流域の2日間の総雨量270mm)
 - (5) 河道条件 中期(令和15年度)
 - (6) 関係市町村 新潟市、加茂市、三条市、燕市、田上町
- ※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
 - 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 市区町村界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 4JHs 364
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。
 1:75000
 2 0 2 4 6 8km